



四国イシダ株式会社 SDGs宣言

『三方よし』 自分よし、相手よし、第三者よし

「四国イシダは、社員と会社が一体となって成長・発展し、お客様に満足をもたらす信頼され、豊かな社会づくりに貢献する企業を目指します。」という企業理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月17日

四国イシダ株式会社

代表取締役 宮田 明広



重点項目(ターゲット2030)

お客様・地域社会への貢献

イシダグループの一翼を担う企業として、「お役立ちの精神」をもって、ソリューションの提供に努めます。皆さまのお役に立ち、皆さまとともに成長し、地域社会から必要とされる企業を目指します。

【主な取り組み】

自動化・システム化をキーワードとしたソリューションの提供、製品・関連システムのメンテナンス・サポート、ステークホルダーとの対話、地域行事への参加



「食のインフラ」を通じた環境配慮

「食のインフラ」を提供する企業として、環境貢献型製品の販売や環境に配慮した事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に努めます。これからも環境貢献型製品の販売を促進してまいります。

【主な取り組み】

環境貢献型製品の販売、省エネ・環境配慮製品の販売、照明のLED化、社用車のハイブリッド化(100%)、パーツアウトによるリサイクル、グリーン調達の実施



風通しの良い職場づくり

すべての従業員が、お互いを認め合い、コミュニケーションのとれた風通しの良い職場を築きます。スキルアップを通じて、高い専門性と豊かな人間性を磨き、皆さまの期待にお応えできる人材を育成します。

【主な取り組み】

ハラスメント対策の徹底、多様な人材の採用・定着、面談による従業員の意見・要望の把握、資格取得報奨金制度、各種研修制度(社内・グループ・社外)、通信教育補助制度



ガバナンスの強化

コンプライアンスの徹底や企業の透明性・公正性の確保に努め、更なるガバナンスの強化に取り組みます。企業価値の向上に努め、皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

イシダグループの理念の明文化・共有・発信、権限規定の策定、事業継続計画(BCP)の策定、コンプライアンスの徹底、情報管理の徹底、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。